



# 金 鶏

令和7年3月18日  
金沢小学校

(文責 三澤)

## 6年生が立派に巣立ちました



本日、19名の6年生が金沢小学校を卒業しました。

151年目の第一歩を踏み出し、新しい伝統をつくっていくのだという意気込みで、児童会の活動も、学習も頑張ってきた6年生です。前例踏襲でなく、新しい活動をつくり出して企画・運営していく姿や、全校児童が仲良く楽しく過ごせるようにと率先して場を盛り上げる姿など、様々な場面で存在感を示していました。

このような、学校の顔として優しく下級生をリードし、活躍してきた6年生が、大勢の皆様から祝福していただきながら、晴れやかに卒業式を迎えることができたことを心から嬉しく思います。自分達が、温かく見守られ、大切にしていたことを改めて実感しながら、6年生は巣立つことができました。保護者の皆様、地域の皆様はじめ多くの方に支えられ、卒業式を迎えられたことに感謝いたします。

6年生は、「みんな仲よくいろんなことにチャレンジ！レッツゴー！児童会 やる気スイッチオン」をクラスの合い言葉に、また、「みんなでチャレンジ！ 151年目の第一歩、伝統への再スタートを切ろう」を児童会のスローガンに掲げ、教科学習、児童会活動、校外での活動に積極的に取り組みました。例えば社会科では、金沢宿を見学して参勤交代との実際の関わりを知り、日本の歴史を身近なこととして捉えることができました。また、縄文科の学習では、縄文の女神の土偶づくりや野焼きで専門家やその道の達人などと直接触れ合い、体験や実感を通して多くのことを学びました。その過程で豊かな感性を身につけ、身の回りのことから社会全体にも視野を広げていきました。

卒業間近のある日、「あなたがおとなになったとき」(湯本香樹実 文、はたこうしろう 絵)を校長から卒業の餞として読み聞かせ、「自分が大人になったとき、どんな未来をつくりたいか」を一緒に考えてもらいました。

「明るい笑顔でいられる未来」「戦争や争い、いじめや差別、貧困がない平等で平和な世界を」「一人一人に居場所がある世界、皆が〇〇さんの居場所を守っていこうと思える未来」「自分のしたいことにチャレンジして、沢山の人が幸せだと思える未来」「なみだの量が少しでも減

っていたらいい」「自分の好きなことやもの、人を堂々と好きだと言える未来」「バレーボールの選手になって上手になりたい」「一人で抱え込んでいる人が救われる世界」「一人一人が尊重される未来。人と人との尊敬できる未来」「全員が愛されるように」「みんなの役に立ちたい、困っている人を助けてたい」「自分で店をつくってお金に困っている人を雇う」等々。

人の尊厳、思想信条の自由、職業選択の自由、奉仕や利他の精神など、これから社会に出て生きていくうえで、人として大切にしたいとこちらが考えていたことが、既に子ども達の思いの言葉で表されていました。いつの間にかこんなに広く深く考え、理想の世界・未来を思い描けるようになっていくことに驚くと同時に、頼もしく嬉しく思いました。

この6年間、遊んだり体験したり、学んだりする中で培った思考力、創造力や行動力に自信をもち、出会いを大切に、中学校で大きく羽ばたいてほしいと願っています。

## ～3学期終業式～

1年生から5年生も、この1年間で大きく成長しました。

特に3学期は、学習のまとめや様々な発表、児童会の引き継ぎなど、子ども達が成長し、次へと一歩を踏み出す姿を目にする機会が多くありました。回を重ねるごとに表情が引き締まり、自分事として関わるようになっていく様子が見られ、日々の積み重ねの重みを実感しました。

校長講話では「ぼかぼかを広げよう」「考えよう、伝え合おう」「大好き金沢」の3つの合い言葉を取り上げ、今こうやって小学校で「あたたかい心」「しっかり考える習慣」「ふるさとを愛する心」を身につけているのは、これから先の世の中をつくる主役が皆さんであり、そのための大切な力なのだということを伝えました。学校での学びが、実は自分達の未来や、社会、世界と地続きだということを感じていて欲しいと思っています。

明日から春休みです。休み中に、今の学年をしっかりと振り返り、自分が更に伸ばしたいことを考えたり、学用品を整えたりして、新しい学年に向けての準備を進めてください。また、「休みの生活のきまり」を確認して、交通事故や火の取り扱いなどに十分注意し、事故やケガのない休みにしてください。4月4日には、全員が元気に登校できることを祈っています。

保護者の皆様、一年間のご支援・ご協力、本当にありがとうございました。